

# 事業概要 【 AIオンデマンド交通導入事業】

自治体名	茨城県稲敷市	人口	36,409人	事業費	77,320千円
事業概要	<p>人口減少が進む中、バス利用者が減少し、行政の財政負担の増加や路線バスの減便・廃止等が進んでおり、市民生活の確保・維持のために利便性が高い持続可能な公共交通網の構築が課題となっている。定時定路線のバス運行を見直し、AI技術を活用したオンデマンド配車システムを導入することにより、利便性の向上と利用者数の増加を図り、運転免許がなくても安心して出かけられる、住み続けられる持続可能な地域社会の実現を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p><b>【AIオンデマンド配車システム】</b>          利用者はスマートフォンアプリ又は電話（オペレーターがシステムへ入力）を利用し、サービス事業者が提供するクラウドシステムにアクセスする。          出発地と到着地の停留所を選択し、出発又は到着の希望時刻を入力するとシステムが予約状況を確認し、希望に近い運行時間を提示する。          利用を希望する場合はそのまま配車予約を行う事ができる。          配車予約は利用の30分程度前までとし、運行ルートはAI技術の活用によりシステムが最適なルートを設定、運転手に提示し運行を行う。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p><b>【アウトプット指標（活動指標）】</b>          ①AIオンデマンド交通の年間利用者数          ②AIオンデマンド交通の新規利用登録者数</p>		<p><b>【アウトカム指標（成果指標）】</b>          ①AIオンデマンド交通の利用者満足度</p>		